

令和4年度 第1回福島県再生可能エネルギー 関連産業推進研究会開催のご案内

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会では、「再生可能エネルギー先駆けの地、ふくしま」の実現を目指して、産学官ネットワークの形成、新技術の情報提供や企業間交流活動に取り組んでおり、今回の研究会では、再生可能エネルギー関連施策に関する国及び福島県の取組みや、本研究会の活動方針について、最新の情報をお伝えします。

さらに、特別講演として自然エネルギーの普及に向けて幅広く事業を展開する「公益財団法人自然エネルギー財団」から、常務理事の大野輝之氏をお迎えし、専門的知見をもとに、昨今のエネルギー危機を踏まえ、脱炭素社会を実現するために求められる取組み等について、ご講演いただきます。

2050年カーボンニュートラルに向けて、再生可能エネルギーを取り巻く市場の拡大等環境が大きく変化する中で、再生可能エネルギーに関する事業化や参入を目指す会員の皆様に役立つ内容となっております。

是非この機会を逃すことなく、多数のご参加をお待ち申し上げます。

【概要】

日時 令和4年5月31日(火) 14:00～16:00

場所 福島県ハイテクプラザ 多目的ホール オンライン (Teams 使用予定)

内容

1 開会あいさつ 再生可能エネルギー関連産業推進研究会 会長 服部靖弘

2 特別講演

「エネルギー危機と脱炭素社会への自然エネルギーの役割」

公益財団法人自然エネルギー財団 常務理事 大野 輝之 氏

《大野輝之氏のプロフィール》

2013年より現職。1979年東京都入庁。ディーゼル車排出ガス対策、温室効果ガスの総量削減と排出量取引制度の導入など、国に先駆ける都の環境政策を牽引。2010年から3年間、環境局長。現在、東京都参与、東京大学非常勤講師。カリフォルニア州からハーゲンシュミット・クリーンエア賞を受賞。



3 今年度における国の取組方針

「再生可能エネルギー政策の動向」(仮)

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギー課 課長補佐 大金 修一 氏

4 今年度における福島県の取組方針

「再生可能エネルギー導入推進に向けた取組について」(仮)

福島県企画調整部エネルギー課 主幹 諸井 雅樹 氏

「再生可能エネルギー関連産業育成・集積に向けた取組について」

福島県商工労働部次世代産業課 主幹 橋本 真 氏

5 今年度の再エネ研究会活動方針

エネルギー・エージェンシーふくしま チーフコーディネーター 柿崎 隆夫

申込締切 令和4年5月24日(火)

募集定員 会場50名(各社1名) オンライン250名 (先着順)

参加費 無料

◆ご協力をお願い◆

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、発熱や風邪の症状がある方や体調不良の方は参加自粛にご協力願います。

◆申込方法◆

「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメールによりお申し込みください。

なお、研究会未加入の方は、研究会に入会の上、お申し込みください。

◆お申込み・お問い合わせ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地(福島県ハイテクプラザ内)

公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話: 024-963-0121 FAX: 024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp

